



株式会社 システムソフト

BUSINESS REPORT 2017

第36期 株主通信

平成 28 年 10 月 1 日 ▶ 平成 29 年 9 月 30 日

株主の皆様へ.....	P.1
事業の概況.....	P.2
事業別の概況.....	P.5
財務データ.....	P.7
会社概要.....	P.9
株式情報.....	P.10
株主メモ.....	裏表紙

証券コード：7527

株主の皆様へ

To Our Shareholders



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は平成29年9月30日をもって、第36期を終了いたしましたので、事業の概況等をご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成29年12月

代表取締役社長 吉尾 春樹



経営理念

当社は、優れたIT技術により、お客様の問題解決に真摯に取り組み、お客様、そして社会に必要とされる会社として貢献いたします。

IT技術により効率的に情報を収集、整理、発信し、社会を構成するひとりひとりが情報を十分に活用していくことができる環境を実現したいと願っております。

当社の従業員は、常に新しいことに積極的に取り組み、お客様、自己、会社(株主様)、社会への大きな責任を常に自覚し、優れた企業人として振舞う人でありたいと願っております。

事業の概況

Business Overview

▶ 当期の業績について

当期（平成28年10月1日～平成29年9月30日）におけるわが国の経済は、政府による経済施策、緩和的な金融環境、中国景気の安定や米国景気の堅調さを背景とした海外市場の拡大継続により景気は緩やかな回復基調にあるものの、米国政権交代の影響、英国のEU離脱問題、東アジアの不安定な情勢を受け、引き続き先行きの不透明感が残る状況で推移いたしました。

当社が属する情報サービス産業におきましては、政府が推奨する第4次産業革命の推進に伴い、IoT、ビッグデータ、人工知能等による新たな可能性に一層の期待が集まっております。

このような環境下、当社は、システム開発分野において、当社が得意とする技術要素・ノウハウを活かした案件の受注を進め、賃貸不動産業界をはじめとするシステム開発案件を受注してまいりました。また、IoT子会社による新規事業への進出準備についても並行して進めてまいりました。

これらの結果、当事業年度の売上高は前期に比して157百万円（4.5%）減少し3,371百万円、営業利益は前期に比して312百万円（70.5%）減少

し130百万円となりました。また、経常利益は前期に比して303百万円（78.9%）減少し81百万円、当期純利益は前期に比して251百万円（81.1%）減少し58百万円となりました。

決算ハイライト

売上高

3,371百万円

前期比

157百万円(4.5%)減

営業利益

130百万円

前期比

312百万円(70.5%)減

経常利益

81百万円

前期比

303百万円(78.9%)減

当期純利益

58百万円

前期比

251百万円(81.1%)減

※記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

事業の概況

Business Overview

▶ 利益分配に関する基本方針

株主の皆様に対する利益分配につきましては、株主重視の基本政策に基づき、将来にわたる安定配当の維持と企業体質の強化ならびに今後の事業展開に必要な内部留保の確保等を念頭に、利益水準、財政状態および配当性向等を総合的に考慮した上で実施していく方針であります。

当期につきましては、当期の業績や先行き見込み等を勘案のうえ1株につき2円の期末配当といたしました。また、次期につきましては、1株当たり2円の期末配当を予定しております。

▶ 今後の見通しについて

景気は引き続き緩やかな回復基調が続いているものの、中国の景気下振れリスクや金利の上昇懸念など、不透明感は払拭されておりません。企業のIT投資全般におきましても慎重な姿勢は継続されるものと予測しております。当社といたしましては、既存のお客様との関係強化による受注の拡大や、業務全般の更なる効率化を図ると同時に、当社の有する技術・ノウハウの付加価値を高めながら新しいお客様の獲得にも努めてまいります。



そのために、優秀な人材の確保・育成に引き続き取り組むこととあわせて、M&Aや投資などのアライアンスにも一層取り組んでまいります。

これらにより、次期の業績予想は、売上高2,950百万円、営業利益220百万円、経常利益170百万円、当期純利益100百万円を見込んでおります。

今後も、当社は安定的な事業拡大を通じて企業価値を向上し、社会に貢献できる企業を目指してまいります。

▶ 新規事業への取り組み

当社は、新規事業としてRPAロボットの開発支援事業に力を入れており、自社内へのRPA導入による業務効率化をはじめ、各企業様へのRPA導入支援、特定業界で汎用的に活用できるロボットの開発等を積極的に展開しております。また、大手コンサルティングファームの推進する業務改革や生産性向上を目的とした企業様向けコンサルティングプロジェクトにおいて、協働してRPAロボット開発支援を提供してまいります。

※RPAプラットフォームについて

RPAとは、Robotic Process Automationの略で、認知技術（ルールエンジン・機械学習・人工知能等）を活用しソフトウェアにより実現している、主にホワイトカラー業務の効率化・自動化の取り組みです。人間の補完として業務を遂行できることから、仮想知的労働者（デジタル・レイバー）とも言われています。

▶ コーポレートガバナンスへの取り組み

コーポレートガバナンスとは、企業が株主様をはじめ、顧客・従業員・地域社会などの立場を踏まえたうえで、透明・公正かつ迅速・果断な意思決定を行う仕組みです。

当社では、取締役会の機能を向上させ、ひいては企業価値を高めることを目的として、取締役会の実効性につき、自己評価・分析を実施しております。

自己評価・分析につきましては、外部機関の助言を得ながら、平成29年7月に取締役会の構成員であるすべての取締役・監査役を対象にアンケートを実施しました。アンケートの回答からは、取締役会の運営や支援体制等、おおむね肯定的な評価が得られており、取締役会全体の実効性については確保されていると認識いたしております。

今後、当社の取締役会では本実効性評価を踏まえ、課題について十分な検討を行ったうえで迅速に対応し、取締役会の機能を高める取り組みを継続的に進めてまいります。

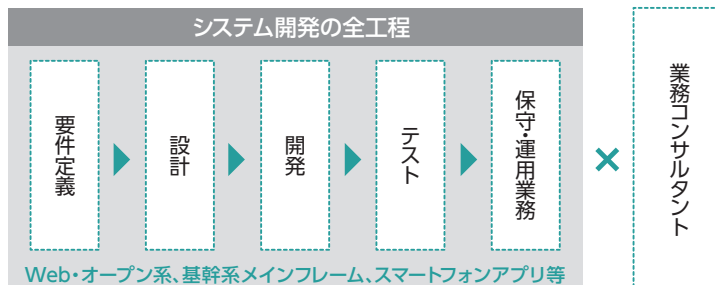
事業別の概況

Overview by Business

システムソリューション事業

▶ 事業内容

Web技術をベースとするシステム開発に強みを持ち、不動産分野、情報通信分野、生損保分野、教育分野等のお客様に対して長年にわたってシステム開発およびソリューションサービスを提供することに加え、賃貸不動産情報サイトの運営を行っております。



▶ 当期の業績について

当期におきましては、不動産分野の大型案件を引き続き受注できたこと、地図データ分野において新規案件を獲得したこと等のプラス要因がありましたが、システムコンサルティング案件の一部について受注と納期が次期にずれこんだことにより、第4四半期会計期間の業績が伸び悩みました。

これらにより、システムソリューション事業の売上高は前期に比して24百万円（1.0％）減少し、2,418百万円、セグメント利益は前期に比して35百万円（7.0％）減少し、478百万円となりました。

売上高 **2,418**百万円 前期比 1.0%減

セグメント利益 **478**百万円 前期比 7.0%減

■ 売上高 (百万円)

2,443

2,418

第35期

第36期

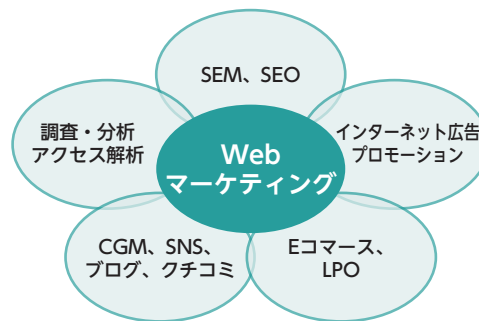
■ 売上高構成比

構成比
71%

マーケティング事業

▶ 事業内容

日本におけるWebマーケティングサービス開始初期から培ってきた技術・ノウハウを活かし、大手企業を中心としたお客様に対して、Webマーケティングにおけるコンサルティングを中心に、そこから派生するシステム開発を含むソリューションサービスの提供を行っております。



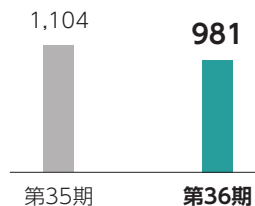
▶ 当期の業績について

当期におきましては、マーケティングに対する手法の多様化や他社との競合により、利益率の高い案件の契約更新につながらず、利益率が大幅に低下いたしました。また、原価を低減するため一部外注費の見直し等を行いました。高利益率を前提とした内部体制からの切り替えに時間を要しました。

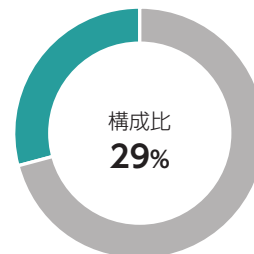
これらにより、マーケティング事業の売上高は前期に比して123百万円（11.1%）減少し981百万円、セグメント損失は70百万円（前期はセグメント利益171百万円）となりました。



■ 売上高 (百万円)



■ 売上高構成比

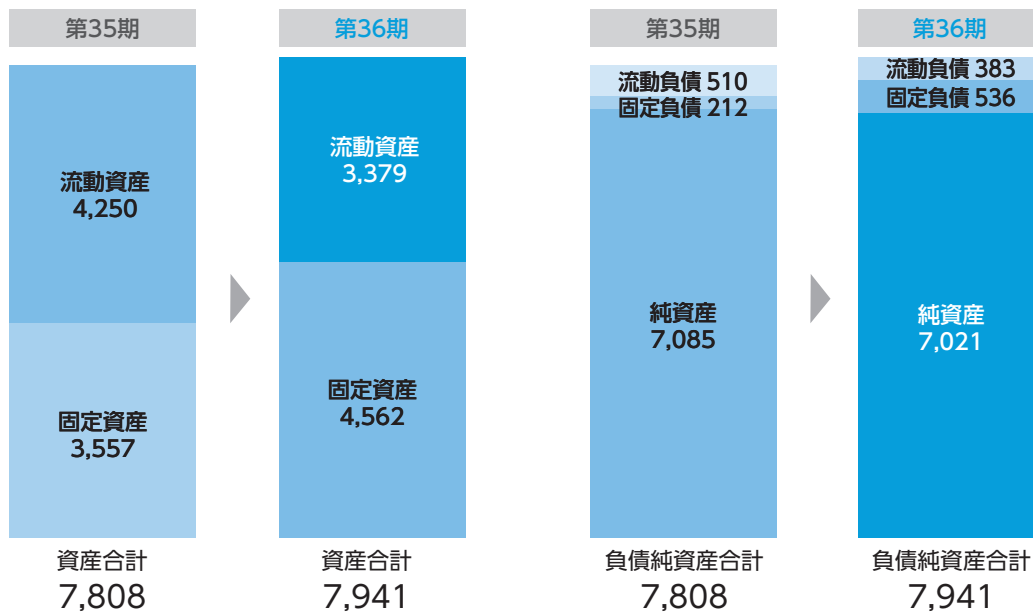


財務データ

Financial Statements

▶ 資産の状況

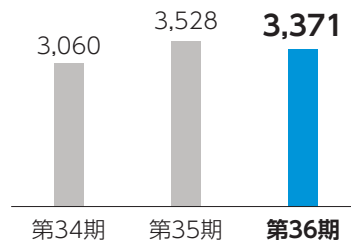
(百万円)



▶ 財務ハイライト

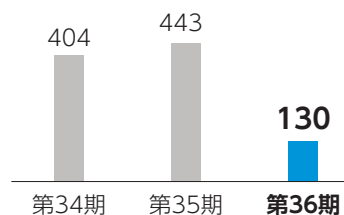
売上高

(百万円)



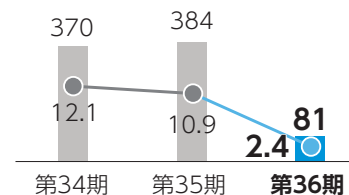
営業利益

(百万円)



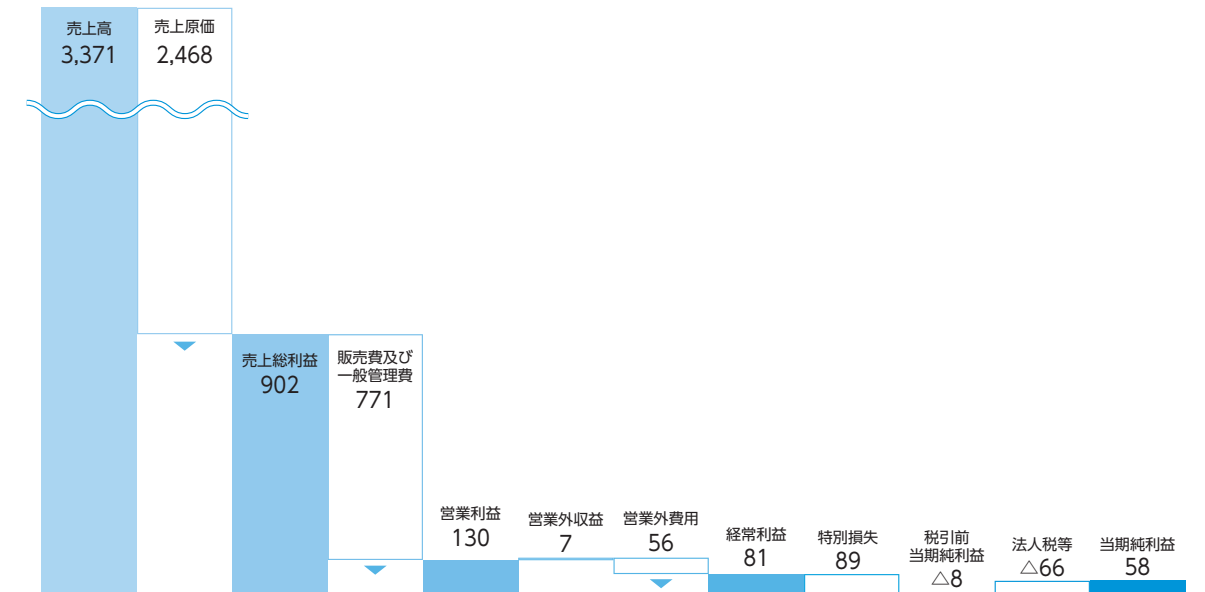
経常利益／経常利益率

(百万円,%)



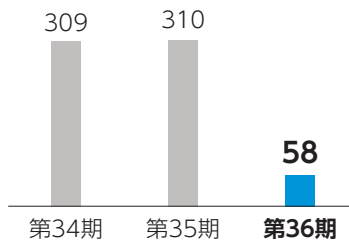
▶ 損益の状況

(百万円)



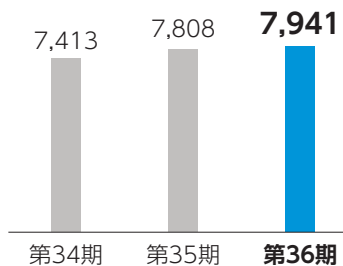
当期純利益

(百万円)



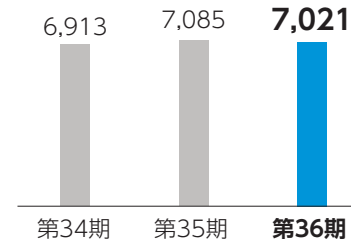
総資産

(百万円)



純資産

(百万円)



会社概要

Corporate Information

■ 会社の概要

商 号 株式会社システムソフト
設 立 昭和54年9月
代表者の氏名 吉尾 春樹
決 算 期 9月30日
従 業 員 数 140名（平成29年9月30日現在）
主要な事業所 東京本社（東京都千代田区）
福岡本社（福岡市中央区）

■ 役員（平成29年12月15日現在）

代表取締役社長	吉尾 春樹
取締役	石川 雅浩
取締役	大村 浩次
取締役	和田 光伸
取締役	高橋 裕次郎
取締役	浅子 正明
常勤監査役	平山美智子
監査役	六川 浩明
監査役	島田 敏雄

■ 組織図（平成29年12月15日現在）



株式情報

Stock Information

株式の状況 (平成29年9月30日現在)

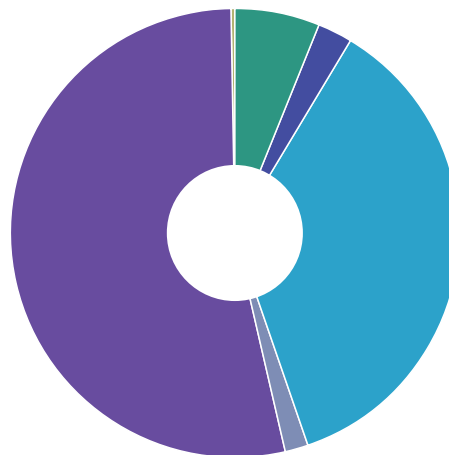
発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式総数	67,974,560株
株主数	10,838名

大株主の状況 (平成29年9月30日現在)

株主名	持株数	持株比率
Apaman Network株式会社	23,854,700株	35.10%
丸 山 三 千 夫	2,110,000	3.10
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口5)	867,800	1.27
丸 山 光 子	807,600	1.18
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (信託口)	740,000	1.08
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	694,500	1.02
桑 原 光 正	591,000	0.86
藤 井 英 樹	570,300	0.83
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口1)	514,500	0.75
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社 (信託口)	497,600	0.73

(注) 持株比率は自己株式 (31,719株) を控除し、小数点第2位未満を切り捨てて表示しております。

株式分布状況 (平成29年9月30日現在)



所有者別分布

金融機関	4,165,600株	(6.13%)
証券会社	1,840,742株	(2.71%)
その他の法人	24,420,247株	(35.93%)
外国法人等	1,136,800株	(1.67%)
個人・その他	36,379,452株	(53.52%)
自己名義	31,719株	(0.04%)

株主メモ

Stock Information



事業年度 毎年10月1日から翌年9月30日まで

定時株主総会 毎年12月開催

基準日 定時株主総会 毎年9月30日
期末配当金 毎年9月30日
中間配当金 毎年3月31日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

**株主名簿管理人および
特別口座の口座管理機関** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

**株主名簿管理人
事務取扱場所** 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

【郵便物送付先】

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

【電話照会先】

☎ 0120-782-031

【インターネットホームページURL】

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

公告の方法 当社のホームページに掲載いたします。
<https://www.systemsoft.co.jp/ir/index.shtml>
やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、
日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部（証券コード7527）

単元株式数 100株

【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

【未払配当金の支払について】

お受け取りがお済みでない配当金等に関するお手続きにつきましては、上記の電話照会先にご連絡ください。

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座（特別口座といいます。）を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

【東京本社】

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4番1号
ニューオータニガーデンコート22階

【福岡本社】

〒810-8665 福岡市中央区天神一丁目12番1号
電話 092-732-1515（代表）
ホームページ <https://www.systemsoft.co.jp/>